

学校再編協議会だより（歴木・田隈・白光）

発行者 学校再編協議会 会長：北島三津子 副会長：藤井 清午、竹谷 浩明

第7回 学校再編協議会（12月4日）協議内容

1 施設設備の要望について

歴木中学校の校舎視察や、教育委員会事務局から示された図面を参考にしながら、新校の施設の整備について協議を重ねてきました。第5回の協議会では、下記の5項目の視点から、具体的な施設設備について要望事項を取りまとめました。

11月8日（水）に、会長（歴木中校長）、副会長（田隈中校長）、歴木中PTA会長、事務局（白光中教頭）の4名で、関市長と谷本教育長に要望書を提出しました。



<市長と教育長へ要望書を提出>

【協議会からの要望5項目】

- 1 近年の学校を取り巻く環境を考慮し、生徒の安全及び健康の確保を第一に考えた学校施設の整備をお願いいたします。
- 2 これからの新しい教育の動向に応じた学校施設の整備をお願いいたします。
- 3 生徒たちが落ち着いて、楽しく学習できるような、明るく温かみのある学校施設の整備をお願いいたします。
- 4 指定避難所としての機能を、施設・設備の両面から充実していただきますようお願いいたします。
- 5 田隈中学校跡地の公共的活用をお願いいたします。また、閉校後も跡地の活用方法が決まるまで、適切な維持管理をお願いいたします。

2 学校名案について

前回の協議会では、校名案選考小委員会で絞り込んだ10案について出席委員1人3案の投票を行い、「くぬぎヶ丘（くぬぎがおか）」、「御木（みき）」、「歴木ヶ丘（くぬぎがおか）」の3案に絞り込みました。

今回の協議会では、この3案について、出席委員1人1案の投票を行いました。投票は、協議会委員の多数の意見を反映した校名案を答申するため、1位の校名案が有効投票数の過半数を得票するまで行うという確認のもと行われました。

2回の投票の結果、答申する校名案を

御木（みき）中学校

と決定しました。

市教育委員会への答申書の提出は、協議会を代表して、会長（歴木中校長）、副会長（田隈中校長）、歴木中PTA会長、事務局（白光中教頭）の4名で、12月11日（月）に行うこととしました。



<投票する協議会委員>

【投票の結果】

1回目投票			2回目投票		
順位	校名案（ふりがな）	得票数	順位	校名案（ふりがな）	得票数
1	御木（みき）	9	1	御木（みき）	11
2	くぬぎヶ丘（くぬぎがおか）	7	2	くぬぎヶ丘（くぬぎがおか）	10
3	歴木ヶ丘（くぬぎがおか）	5			
有効投票数		21	有効投票数		21

<市教育委員会事務局から校名決定までの流れについての説明>

答申いただいた校名案は、12月開催予定の教育委員会会議において報告、審議されます。

その後、2月の市議会定例会に、校名案を盛り込んだ「大牟田市立中学校設置条例の一部を改正する条例議案」を提案し、議決を経て新しい中学校の校名が決定します。

第8回 学校再編協議会

- 日 時 令和6年1月29日（月） 午後7時～
- 場 所 田隈中学校 2階 図書室
- 議 題 校名案の答申等についての報告
今後の協議会のスケジュール、校章・校歌の作成 等

※学校再編協議会だよりは、毎号、市教育委員会のホームページにも掲載しています。

【学校再編協議会事務局 歴木・白光中学校】